C 土砂災害ハザードマップ
川西地区

帯広市HP
本ガイドをご確認いただけます

土砂キキクル
リアルタイムの危険度をご確認いただけます

WEB版ハザードマップ
土砂災害の影響を詳細にご確認いただけます
Viewable in English

土砂災害警戒区域 は、「土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生じるおそれのある区域」です。

土砂災害特別警戒区域 は、「土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ、住民の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれのある区域」です。

土砂災害(特別)警戒区域は、土砂災害防止法に基づき指定されました。警戒区域内や近くにお住いの方は、大雨などの時に土砂災害が発生する可能性があります。特に、気象台から「土砂災害警戒情報」が発表された場合は十分に注意してください。

(告示年月日:令和4年(2022年)2月4日)

土砂災害対策について

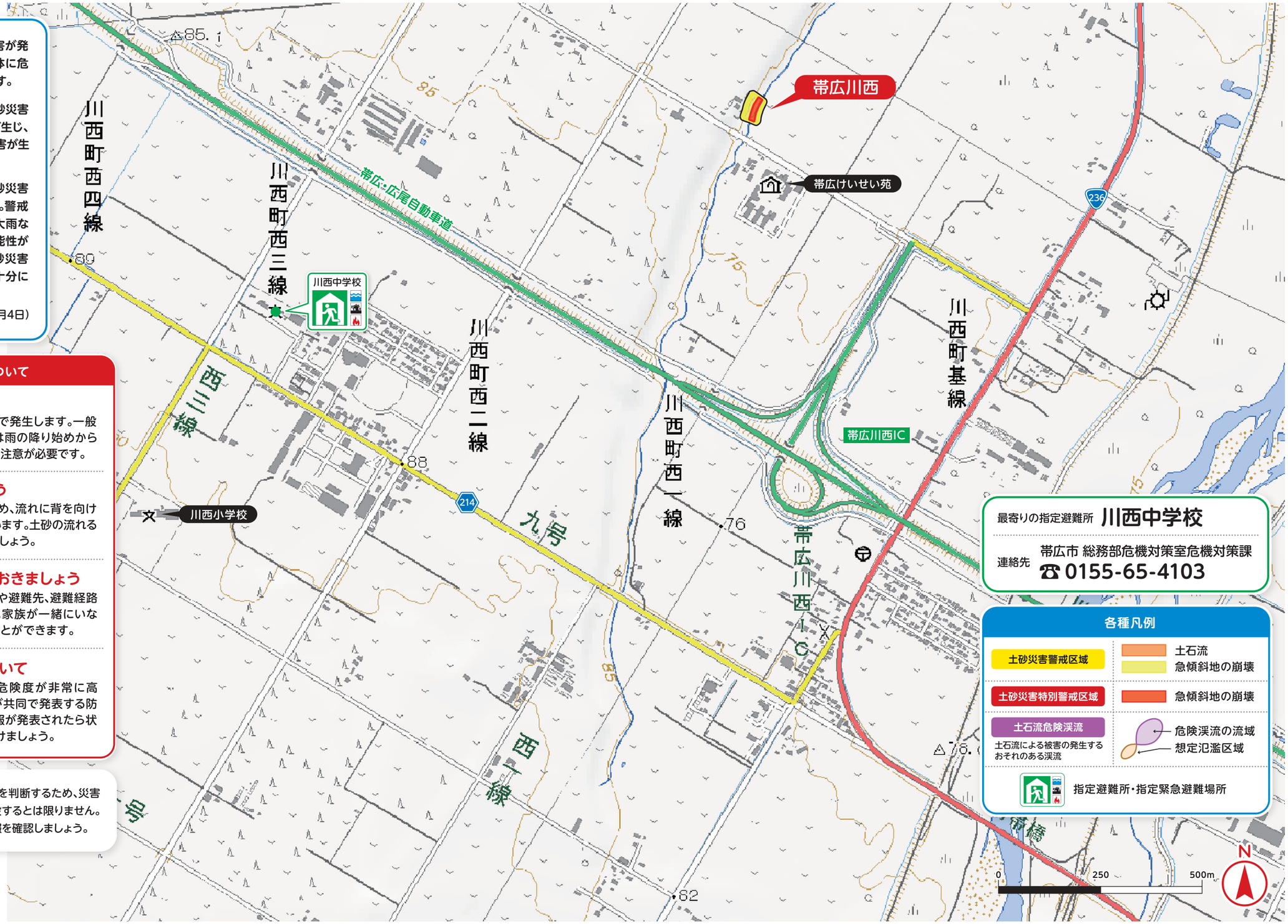
1 雨に注意しましょう
土砂災害の多くは降雨が原因で発生します。一般に1時間に20mm以上、または雨の降り始めから100mm以上を超えたら十分な注意が必要です。

2 逃げ方に注意しましょう
土石流は流れる速度が速いため、流れに背を向けて逃げても追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向と直角に逃げるようにしましょう。

3 避難先などを確認しておきましょう
日頃から家庭で避難のルールや避難先、避難経路などを確認しておきましょう。家族が一緒にいない時でも、避難先で落ち合うことができます。

4 土砂災害警戒情報について
大雨による土砂災害発生の危険度が非常に高まった時に、北海道と気象庁が共同で発表する防災情報です。土砂災害警戒情報が発表されたら状況に応じて早めの避難を心がけましょう。

災害規模、状況により避難所の開設を判断するため、災害が発生しても、すべての避難所を開設するとは限りません。避難する際は、帯広市からの避難情報を確認しましょう。



測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 4JHf 177　本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。